

# 資料 3

(指導者・引率者向け)

## 香々地青少年の家 新型コロナウイルス対策ガイドライン (令和3年4月1日版)

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組のため、香々地青少年の家では施設の利用を一部制限させていただきながら運営を行っています。

利用者の皆様におかれましては、ご不便、ご面倒をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 1. 施設利用の条件について

以下の方については、利用ができません。

団体内で事前の確認をお願いします。

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状や利用初日から起算して4日前からの発熱や咳などの比較的軽い風邪の諸症状のある方
- ・海外渡航歴を有し、帰国後2週間以内の方

### 2. 来所準備について

来所の準備に必要なモノは「利用の手引き（令和3年度版）」に記載されています。必ずご確認ください。加えて、新型コロナウイルス対応のため、下記のを必ず準備してください。

【来所者全員に準備させるもの】

- ・マスク（予備の枚数も考慮し、十分な枚数を確保すること）
- ・マスク保管用ビニール袋（マスクの衛生を保てるもの）

【指導者・引率者が準備するもの】

- ・体温計
- ・消毒液

建物内でマスクを付けていない場合、退所をしていただく可能性があります。

引率者の方は、必ずご指導お願いします。

### 3. 来所前について

必ず、来所前に利用者全員の検温を実施してください。

37.5℃以上の高熱がある方は、来所させないよう対応をお願いします。

### 4. 入所時について

- ・施設利用状況により、入所時刻を午後からとさせていただくことがあります。
- ・入所時に気分の悪くなった方がいないか、確認をお願いします。

気分の悪くなった方は、必ず、保健室（人数の多い場合は談話室）で静養をさせ、様子を観てください。

体調が復調しない場合は、そのまま帰宅（症状によっては医療機関への搬送）をお願いします。

施設内にも消毒液を常設しており、利用可能です。

## 5. 入所後の活動全般について

### ・三密の回避について

活動については、下記の条件を遵守して実施をお願いします。

#### ①密閉する空間での活動を行わない

※屋内での活動では、定期的な換気を心がけてください。

エアコンは利用をしていただいて構いません。

#### ②利用者が密集する状態を作らない

※活動中のみならず、移動時や待機時なども一定の距離を保つよう利用者にご指導ください。

#### ③密接場面が発生する活動を行わない

※互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる活動は控えてください。

### ・マスクの着用について

食事、入浴、就寝、激しい運動時を除き、原則としてマスクの着用をお願いします。宿泊室内でも同様です。

### ・手洗い、消毒の徹底について

入所者には丁寧に手洗いをするよう指導をお願いします。手洗い場には液体石けんを常備していますが、使い切った場合等は事務室に連絡してください。

アルコール消毒液についてはアレルギー反応等も想定されるので、必ず団体内で事前に確認の上、ご利用ください。

### ・利用人数の制限について

各施設の利用人数については、いわゆる三密を防ぐことを目的に利用者の上限を設定し、表示しています。計画外の活動をされる場合も、利用人数制限の遵守をお願いします。（各施設の利用最大人数については、別紙をご覧ください。）

### ・緊急移動手段の確保について

利用期間中に体調不良者が出た場合に医療機関への搬送や帰宅に向けた対応ができるよう準備をお願いします。

## 6. 宿泊について

当面の間、県の指導により、次項のとおり宿泊制限をかけさせていただきます。

本館および別館の宿泊室内では換気扇を常に稼働させていますが、窓を開けて定期的な換気を実施するよう指導をお願いします。また、就寝時は各部屋の入口を開けるよう指導をお願いします。（エアコンは利用いただいて問題ありません。エアコンを利用する場合、窓は締めておいてください。）

キャンプ場バンガローについても、窓を開けて定期的な換気を実施するよう指導をお願いします。

### 【宿泊制限】

宿泊室の宿泊人数について、下記のとおり制限をかけさせていただきます。

< 宿泊室利用可能人数 >

本館・別館宿泊棟      1部屋      4名まで

バンガロー              1棟      4名まで

※家族で利用する場合等は人数制限が変更される場合もあるので、予めご相談ください。

## 7. 食堂の利用について

食事前の手洗いの指導をお願いします。

配膳については、原則として1テーブル2名までとなるよう配膳を行います。

利用者同士の距離が離れた食事になる場合もありますが、予めご了承ください。

食事にあたっては、私語をしないよう指導をお願いします。

初日の昼食の注文については、お弁当とさせていただきます。

## 8. 入浴について

入浴についても、同時に利用できる人数に制限をかけさせていただきます。

(別紙参照) 脱衣所、浴室で密な状態が発生しないよう、利用者の入れ替えにご注意ください。

換気扇を常時入れてあるので、必ず電源を切らないようにしてください。

浴室内のシャワーは、1つずつ空けて利用するよう指導をお願いします。

(シャワーに×印のシールを貼ってあるので、それは利用しないよう指導をお願いします。)

脱衣所についても、間隔を空けて利用するよう指導をお願いします。

(脱衣所のロッカー毎に、ナンバーシールと白、赤、黄色のラベルシールを貼ってあります。ロッカーの指定にご活用ください。)

入浴時間を十分取れるよう、ゆったりとした活動計画を作成してください。

## 9. 活動について

### (1) 入所式・退所式

いわゆる三密を避けるため、入所式および退所式は原則としてレク室またはプレイホールで実施します。整列時、利用者同士が十分な距離を保つことが出来るよう指導をお願いします。

### (2) プラネタリウム

プラネタリウムを同時に利用可能な人数については、別紙でご確認ください。

利用可能な人数以上でのご利用の場合は2回に分けて実施しますので、予めご相談ください。

### (3) 野外炊飯

マスクの着用を徹底し、対面での調理とならないように指導をしてください。調理器具については、職員が、活動の事前、事後にアルコール消毒を実施します。

器具を使用する際は、すべての器具を水洗いの後、利用をお願いします。

### (4) プレイホール・レク室の利用

換気ができるよう、常に扉を開けた状態での活動をお願いします。

プレイホール、レク室の利用については、事前に職員に相談の上、利用者が密接の状態とならないような活動を設定してください。

### (5) 各種創作活動

創作活動の内容、人数について、事前にご相談ください。

密接の状態が発生しないよう、複数の部屋を使用する場合や屋外を利用する場合があります。予めご了承ください。

マスクの着用を徹底し、会話を控えるようご指導ください。

### (6) オリエンテーリング・ウォークラリー等の屋外活動

利用者同士の距離が一定間隔となるよう指導をお願いします。

拠点毎に指導者を配置する等して、密の状態が発生しないよう監督をお願いします。

### (7) 海での活動

着替えについてはそれぞれの宿泊室内で行ってください。

本館、別館に宿泊の利用者は、原則としてキャンプ場のシャワー室は利用できません。海での活動後は、職員と相談の上、本館、別館の浴室を利用してください。

浴室の利用については「8. 入浴について」に準拠します。

バンガローに宿泊の利用者はシャワー室を1つずつ空けて利用するように指導してください。

SUPについては、1人1台での利用を指導しますので、ご理解願います。

## 10. 退所後について

施設利用後、新型コロナウイルス感染症が発症した利用者が発生した場合は、速やかにその旨をお知らせ願います。

## 11. その他

その他、新型コロナウイルス対応について不明な点についてはお問い合わせください。

新型コロナウイルスの状況等により、本ガイドラインは改定される可能性があります。

「香々地青少年の家ホームページ」にて最新の情報を掲載していますので、必ずご確認ください。

【香々地青少年の家ホームページ】

<http://www.pref.oita.jp/site/kakaji/>

## 別紙「施設利用可能人数表」

	令和3年4月1日現在
宿泊室	各部屋 4名
食堂	最大 144名
プラネタリウム	最大 65名
視聴覚室	最大 44名
談話室	最大 50名
研修室1	最大 20名
創作室	最大 36名
浴室（本館）	同時 10名
浴室（別館）	同時 15名
バンガロー	各棟 4名
野外炊飯場	密とならないよう ご注意ください。
マリンセンター	
プレイホール	
レクリエーション室	

※その他の施設の利用制限等については、香々地青少年の家にお問い合わせください。